

証明番号	証第	号
------	----	---

り災（届出）証明申請書

平成 年 月 日

\_\_\_\_\_ 区長

〔申請者〕

住所 仙台市 \_\_\_\_\_ 区 \_\_\_\_\_

氏名（代表者） \_\_\_\_\_

電話（ ） \_\_\_\_\_

現在の連絡先 電話（ ） \_\_\_\_\_

〔代理人〕

住所 仙台市 \_\_\_\_\_ 区 \_\_\_\_\_

氏名（代表者） \_\_\_\_\_

電話（ ） \_\_\_\_\_

申請者との関係 \_\_\_\_\_

り災場所	仙台市 _____ 区 (アパート等の場合、名称)	
り災住家等	<input type="checkbox"/> 住家（ <input type="checkbox"/> 持家/ <input type="checkbox"/> 借家：所有者名 _____） <input type="checkbox"/> 非住家（ _____ ）	
申請者とり災住家等の関係	<input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 管理者 <input type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）	
り災日時及びり災理由	平成 年 月 日（ ） 時 分頃 理由： _____ による	
り災届出内容		
証明必要数及び必要理由等	通	(理由、提出先等)
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この証明は、民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。</li> <li>・記入上の留意点は、〔り災・り災届出証明書〕の裏面を参照してください。</li> </ul>	

〇り 災 証 明 書  
〇り災届出

証明番号	証第 号
------	------

平成 年 月 日

〔申請者〕

住所 仙台市 区 \_\_\_\_\_

氏名（代表者） \_\_\_\_\_

電話（ ） \_\_\_\_\_

現在の連絡先 電話（ ） \_\_\_\_\_

  

〔代理人〕

住所 仙台市 区 \_\_\_\_\_

氏名（代表者） \_\_\_\_\_

電話（ ） \_\_\_\_\_

申請者との関係 \_\_\_\_\_

り 災 場 所	仙台市 区 (アパート等の場合、名称)
り 災 住 家 等	<input type="checkbox"/> 住 家（ <input type="checkbox"/> 持家/ <input type="checkbox"/> 借家：所有者名） <input type="checkbox"/> 非住家（ ）
申請者とり災 住家等の関係	<input type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 管理者 <input type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> その他（ ）
り 災 日 時 及 び り 災 理 由	平成 年 月 日（ ） 時 分頃 理由： _____ による
り 災 届 出 内 容	
被 害 の 程 度	<input type="checkbox"/> 全 壊 <input type="checkbox"/> 半 壊 <input type="checkbox"/> 一部破損 <input type="checkbox"/> 流 失 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 床下浸水
備 考	・この証明は、家屋に被害を受けたものに限られ、災害救助の一環として本市が確認できるり災程度について証明するものです。 ・この証明は、民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。

上記のとおり証明します。

平成 年 月 日

仙台市 区長



## 注 意

○り災証明は、さまざまな税金の免除を受けたり住宅の支援を受けるためなどに必要で大切な書類です。

○り災証明の申請は日本語でしなくてはなりません。わからない時は「仙台市災害多言語支援センター」に聞いてください。

仙台市災害多言語支援センター(仙台国際交流協会内) 時間：9:00-19:00

電話022-224-1919、022-265-2471

## 第2号様式裏面

## 記入上の留意点

- 1 申請者は、申請時に本人であることが確認できるものを提示し、〔申請者〕欄に住所・氏名（法人の場合は代表者の職・氏名）・電話番号、連絡先が異なる場合は現在の連絡先を記入してください。

代理人の場合は、委任状を提出し、上記〔申請者〕欄及び〔代理人〕欄に住所・氏名（法人の場合は代表者の職・氏名）・連絡先・申請者との関係を記入してください。

- 2 「り災場所」欄には、被害のあった建物の住所（アパートなどの建物名称等も含む。）を記入してください。
- 3 「り災住家等」欄には、住家（現に人が住んでいる家、アパート等）及び非住家（人が住んでいない物置、車庫等）の該当する項目にレ点を記入ください。
- 4 「申請者とり災住家等の関係」欄には、申請者が住家等の所有者、管理者、占有者、その他のどれに当たるか、該当する項目にレ点を記入ください。
- 5 「り災日時及びり災理由」欄には、り災又はり災したと思われる日時を記入し、その下段の理由欄には、次の例示のように記入してください。

例1 理由：「平成〇〇年〇〇月〇〇日に発生した地震」による

例2 理由：「平成〇〇年〇〇月〇〇日の台風〇〇号の豪雨」による

- 6 「り災届出内容」欄には、被災した内容をできる限り具体的に記入してください。

例1 「地震により〇〇㎡の住宅の1階部分がつぶれて使用不能になった。」

例2 「大雨による増水で〇〇町〇丁目一体が浸水し、床上浸水した。」

なお、住家の場合には、母屋を中心に記入してください。

- 7 「証明必要数及び必要理由等」欄には、り災（届出）証明書の必要枚（通）数を記入した上、必要とする理由及びり災（届出）証明書の提出先名称等を記入してください。

※ この申請に基づく証明書の発行枚数は、原則として1世帯3枚までとなりますのでご注意願います。